

第10章 アグリパーク

1 設置目的

- ・市民が農業に触れ、親しむ場並びに農業を学ぶ場を提供することにより、地域の農業に対する理解を深め、もって郷土愛を育むこと
- ・市内の生産者等に対する食品加工等に関する支援を行うことにより、農業の振興に資すること

2 施設の概要

- (1) 施設の名称 アグリパーク
- (2) 所在地 新潟市南区東笠巻新田 3044 番地
- (3) 開園日 平成 26 年 6 月 28 日
- (4) 開館時間 午前 9 時から午後 5 時（施設により異なる。）
- (5) 休館日 不定休
- (6) 運営形態 公設民営（指定管理者制度）
指定管理者 アグリパーク運営グループ
代表 グリーン産業株式会社
愛宕商事株式会社
株式会社新潟ビルサービス
〔 指定期間 令和 5 年 4 月 1 日～令和 10 年 3 月 31 日 〕
- (7) 来場者数

H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度
220,438 人	198,345 人	193,837 人	173,792 人	189,312 人

R 元年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度
186,965 人	166,339 人	165,932 人	182,147 人	191,491 人

累計
1,868,598 人

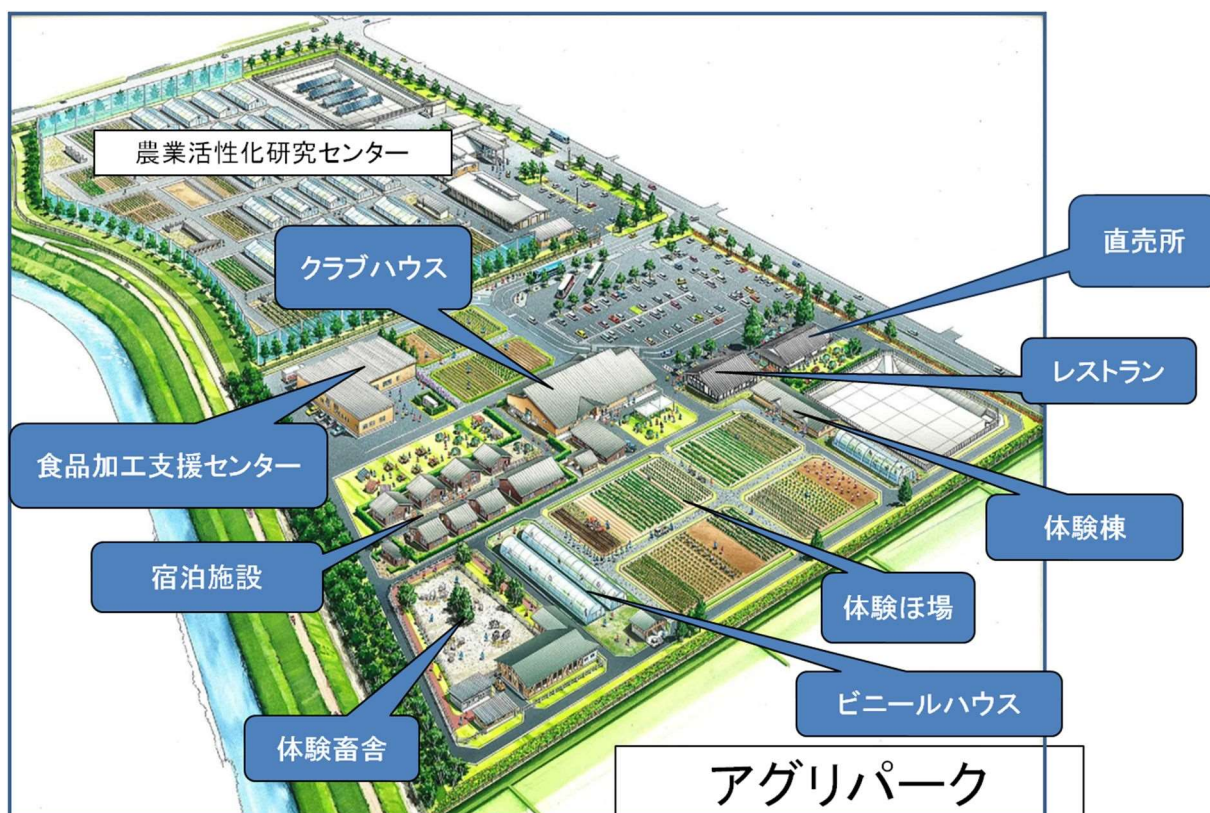
(8) 主な施設内容

- ・敷地面積 4.0ha

施設名	構造	面積等	備考
クラブハウス	鉄骨平屋造	938.57 m ² （延床）	学習室 100 名程度 外
農業体験棟	鉄骨平屋造	243.29 m ² （延床）	120 名程度
畜舎	木造平屋造	388.37 m ² （延床）	学習室 40 名程度 外
農器具庫	木造平屋造	123.56 m ² （延床）	

施設名	構造	面積等	備考
宿泊施設	木造平屋造	381.13 m ² (延床)	最大宿泊人数 70 名
宿泊棟	木造平屋造	158.64 m ² (延床)	
直売所	木造平屋造	253.96 m ² (延床)	出店者 (株) にいがた村
レストラン	木造平屋造	282.25 m ² (延床)	出店者 愛宕商事 (株)
食品加工支援センター	鉄骨平屋造	812.37 m ² (延床)	商品開発研修室、加工室 外
ほ場		7,000 m ²	
駐車場		4,200 m ²	136 台

(9) 施設配置図



3 事業内容

(1) 教育ファーム

作物を育てるところから食べるところまで本物の一貫した体験の機会を提供し、その体験を通じて自然の力やそれを生かす生産者等の知恵と工夫を学び、収穫の喜びや苦勞、食べ物の大切さ、命の尊さを実感し、もって学ぶことができるカリキュラムを企画し実施する。

- ・ アグリ・スタディ・プログラム (幼稚園、保育園、こども園、小学校、中学校、特別支援学校を対象)
- ・ 一般向け農業体験プログラム

(2) 就農支援事業

「農業」という「仕事」の意義を伝え、農業への興味の喚起から就農に繋げるため、農業の基礎的な知識、技術を享受する各種プログラムを提供するとともに就農に関する各種相談やフォローアップ、地域農家との交流会の実施を行うなど就農の促進を図る。

- ・ ウィークエンド農業塾、ウィークデー農業塾
- ・ 技能習得講座・研修
- ・ 就農相談

(3) 食品加工支援事業

農家の所得向上に資するため、地元農家、農業団体等の6次産業化を支援する。食品加工における知識及び技術の取得のための講座のほか、商品化に向けたマーケティングや販促、食品衛生に関する各種講座を実施。6次産業化におけるトータル的な支援を行うとともに、地元企業、学生などと連携し、地元農産物を活かした新たな製品を開発する。

- ・ 食品加工技術の指導、食品加工研修講座、新製品の開発支援

(4) 交流イベントの開催

食品企業や農業関連企業と連携して、新潟市を代表する農作物の収穫体験や食の体験を行うほか、季節行事や地域行事を取り入れたイベントを開催し、農村と都市の交流の推進を図る。

イベント名	開催月	内容	参加者数
G7 開催記念 GW 祭	R5 年 5 月	田植え体験、和太鼓演奏	141 人
アグリパーク周年祭	R5 年 6 月	笹団子作り、県農業大学校農産物販売会	720 人
お米祭り	R5 年 9 月	お米の食べ比べ、お米の重さあてゲーム、 稲刈り体験、ぬか窯ごはん炊きと BBQ 体験	331 人
収穫祭	R5 年 10 月	かぼちゃの重さ当てクイズ、新潟の食べ物 博士グランプリ、カボチャとヒョウタンの 工作、野菜せっけん作り	284 人
歳末大感謝祭	R5 年 12 月	地元企業とのコラボイベント	800 人
ふるさと祭り	R5 年 1 月	どんど焼き、稲わら細工・ミニわらぼうき 作り、カードゲーム地域王体験、郷土料理 麩ずし作り	1,050 人